世界初の急性肺障害治療剤「注射用エラスポール ®100」新発売のお知らせ

小野薬品工業株式会社(本社:大阪市、社長:松本 公一郎)は全身性炎症反応症候群に伴う急性肺障害に対する世界で初めての治療剤「注射用エラスポール[®]100」を6月17日に新発売致します。

本剤は、急性肺障害の発症に深く関与している好中球(白血球の一種)から放出されるエラスターゼという酵素を選択的に阻害し、低下した呼吸機能を改善することで人工呼吸器の装着期間を短縮させますので、患者さんの人工呼吸器の装着による強いストレスや呼吸器感染症の併発を減少させることが可能となります。

又、人工呼吸器の早期離脱により集中治療室(ICU)からの退出を早めることで、医療コストの削減効果も期待されることから、国内はもとより世界的に注目されている画期的新薬です。

一方、海外においては導出先の米国イーライ・リリー社が昨年8月より急性肺障害を対象とした本剤の第II相臨床試験を欧米を中心とした6カ国で実施中であり、今年末には終了できる見込みです。今後、順調に開発が進めば平成17年頃には世界的に申請することが可能ではないかと考えており、「日本発の新規性の高い画期的グローバル新薬」として将来的な成長が期待されます。

小野薬品工業株式会社

広報室

TEL: 06-6222-5551 FAX: 06-6222-2875

注射用エラスポール[®]100 の製品概要

一般名: シベレスタットナトリウム水和物

成分・含量: 1バイアル中、シベレスタットナトリウム水和物として100mgを含有

効能・効果: 全身性炎症反応症候群に伴う急性肺障害の改善

用法・用量: 通常、本剤を生理食塩液に溶解した後、1日量(シベレスタットナトリ

ウム水和物として4.8mg/kg) を250~500mLの輸液で希釈し、24時間 (1時間当たり0.2mg/kg) かけて静脈内に持続投与する。投与期間

は14日以内とする。

薬 価: 1バイアル 6,167円

包 装: 注射用エラスポール100 10バイアル、30バイアル

製造販売元: 小野薬品工業株式会社